

競 技 注 意 事 項

1. 本大会は、平成23年日本陸上競技連盟規則に準じて行われます。
2. レーン（コース）および試技順序は、予選・準決勝・決勝とも主催者側で決定します。なおフィールドの試技順は、プログラム記載の上より下へという順序で行います。
3. 選手の招集（コール）は、次のように行われます。

- ① 予選・準決勝・決勝のいずれも、代理人による招集申告は認めません。なお、他種目を兼ねて出場する者で、招集時間に間に合わないような場合は、その事情を事前に競技者係および必要な審判員に申し出てください。また、出場を棄権する場合には、本人あるいは代理の者が競技者係に必ず申し出てください。
- ② 招集（コール）の時間は次のとおりです。
招 集……競技開始40分前に競技者係の所に集合し、ナンバーカードの確認を受けてください。この招集は、競技開始30分前に完了とします。
例 外……予選ラウンドの男子100・200・400・1500mと予選ラウンドの女子100mについては、6支部は招集の開始時間は競技開始10分前とします。ただし予選ラウンドのみで決勝ラウンドは「例外」としません。
- ③ リレーのオーダー提出は男女4×100mR（第1日目）30日14:00、男女4×400mR（第2日目）31日13:00を締切とし、以後は受け付けません。オーダーを提出しない場合にはリレー競技に参加できません。十分にご注意ください。

4. ナンバーカード（ゼッケン）は胸・背部の両面に確実につけてください。ただし走高跳および棒高跳の選手は胸部または背部の一方のみでもかまいません。腰ナンバーは3000m走5000m走以外のすべてのトラック種目で使用します。各自用意し、右腰後側にきちんと付けて招集を受けてください。
5. 中・長距離種目の決勝において、レーンナンバー（黄色のゼッケン）を使用する場合があります。すべて競技者係の指示に従い、競技終了後は必ず返却してください。
6. リレー競技に参加するチームは必ず全員同一のユニホームを着用してください。
7. 競技用具（投てき用具等）は、検査により使用を許可します。ただし、破損の場合の責任は負えません。競技場の用具も貸し出します。
8. 走高跳のバーの上げ方は次のようになります。

男子	(1.50)	1.55	1.60	1.65	1.68	1.71	1.74	1.77	1.80	1.83	(以降3cm刻み)
女子	(1.20)	1.25	1.30	1.35	1.38	1.41	1.44	1.47	1.50	1.53	(以降3cm刻み)

9. 三段跳の踏切板から砂場までの距離は、男子11m、女子8mです。
10. 次ラウンド進出に関しては、原則として、同タイムの場合は予選においては抽選を行いません。ただし、準決勝におけるプラスに該当する選手の選出方法は次のとおりです。①タイムを優先します。②同記録が2名をこえるときには、組が違っていても着順を優先します。③同記録・同順位で2名をこえるときには本部で抽選を行い、決定します。④抽選は、本人あるいは代理の者により、放送連絡後20分以内に行い、遅参者は理由の如何を問わず抽選する権利を放棄したものとみなします。抽選に関する詳細はすべて本部の判断によります。
11. 競技の進行上、女子3000m-15分、男子5000m-20分で打ち切りとします。打ち切り時には合図をしますのですみやかにレースを中止してください。なお、打ち切りタイム1分前に最終周にかかっていない選手は、その時点で打ち切りとします。
12. すべての種目で、それぞれ8位までに入賞した選手には賞状を授与します。
13. 電気計時を行います。腰ゼッケンは各校で用意してください。
14. 大会結果は、東京都高体連陸上競技専門部 公式ホームページアドレス <http://www.tokyokotairenrikujo.jp> をごらんください。
15. 競技写真・ビデオ等の撮影は一切禁止します。（ただし、自分の家族・関係者の選手を撮影する場合は例外とします。撮影の可否は本部にお問い合わせください。

（ 連 絡 事 項 ）

*東京都大会申込は、8月31日（水）15:30から上柚木競技場審判室にて行います。
支部予選入賞者と都大会（本大会）直接種目出場者は必ず申し込んでください。